

初夏を思わせる陽気になりました。地域の医療機関様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。4月までは、電子カルテ稼働や新人教育など、慌ただしく業務を行っておりましたが、やっといつもの業務に戻れた感じがします。今回の地域医療連携室ニュースは、研究会・勉強会の模様を中心にお伝えします。

【第8回五月山緩和研究会】



4月16日に、五月山緩和研究会を開催しました。今回のテーマは、『がんリハビリテーションの実際～理学療法を中心に』と題して、特別講演者に大阪府立成人病センターのリハビリテーション部、池田聖児先生にご講演をお願いしました。参加人数は74名で、医師・看護師・PT・OTなど多職種の方の参加がありました。いつもの研究会より質疑も活発でした。

【救急外来での勉強会】



救命・救急診療科の上岡医師が中心となり、実際の救急診療室で、研修医の先生方や看護師が、救急蘇生の研修会を定期的に行っています。医師が適切な指示を出し、タイムキーパー役の看護師は大きな声で経過時間を伝えていました。緊迫感がありました。

【タバコ拾い継続中】



当院は、**敷地内禁煙**です。定期的に、タバコ拾いをしています。いまだに吸殻が落ちていて残念です。(救急外来前)

【病院前の花壇】



緑のセンターの方が、季節の植物を綺麗に咲かせてくれています。癒されます～